

自主検査チェック表(建物等)

実施項目及び確認箇所		検査結果
建物構造	(1) 柱・梁・壁・床 コンクリートに欠損・ひび割れ・脱落・風化等はないか	
	(2) 天井 仕上材に、剥落・落下のおそれのあるたるみ・ひび割れ等がないか	
	(3) 窓枠・サッシ・ガラス 窓枠・サッシ等には、ガラス等の落下、又は枠自体のはずれのおそれのある腐食、ゆるみ、著しい変形等がないか	
	(4) 外壁・ひさし・パラペット 貼石・タイル・モルタル等の仕上げ材に、剥落・落下のおそれのあるひび割れ・浮き上がり等が生じていないか。	
避難施設	(1) 避難通路 ① 避難通路の幅員が確保されているか。 ② 避難上支障となる物品等を置いていないか。	
	(2) 階段 階段に物品が置かれていないか。	
	(3) 避難階の避難口(出入口) ① 扉の開放方向は避難上支障ないか。 ② 避難階段等に通じる出入口の幅は適切か。 ③ 避難階段等に通じる出入口・屋外への出入口の付近に物品その他の障害物はないか。	
火気使用設備器具	(1) 厨房設備 ① 可燃物からの保有距離は適正か。 ② 異常燃焼時に安全装置は適正に機能するか。 ③ 燃焼機器の周辺部に炭化しているところはないか。	
	(2) ガスストーブ、石油ストーブ ① 自動消火装置は、適正に機能するか。 ② 火気周囲は、整理整頓されているか。	
電気設備	(1) 電気機器 ① コードの亀裂、老化、損傷はないか。 ② タコ足の接続はないか。 ③ 許容電流の範囲内で電気機器を適正に使用しているか。	
その他	危険物 ① 容器の転倒、落下防止措置はあるか ② 危険物の漏れ、あふれ、飛散はないか ③ 整理清掃状況は適正か。	

検査実施者指名	検査実施日	検査実施者氏名	検査実施日	防災管理者確認
構造関係		火気使用設備器具		
避難関係		電気器具		

(備考) 不備、欠陥がある場合には、直ちに防火・防災管理者に報告する。

(凡例) ○・・・良 △・・・不備・欠陥 ×・・・即時改修

自主点検チェック表(消防用設備等)

実施設備	確認箇所	点検結果
消火器 (年 月 日実施)	(1) 設置場所に置いてあるか。	
	(2) 消火薬剤の漏れ、変形、損傷、腐食等がないか。	
	(3) 安全栓が外れていないか。安全栓の封が脱落していないか。	
	(4) ホースに変形、損傷、老化等がなく、内部に詰まりがないか。	
	(5) 圧力計が指示範囲内にあるか。	
屋内消火栓設備 (年 月 日実施)	(1) 使用上の障害となる物品はないか。	
	(2) 消火栓扉は確実に開閉できるか。	
	(3) ホース、ノイズが接続され、変形、損傷はないか。	
	(4) 表示灯は点灯しているか。	
自動火災報知設備 (年 月 日実施)	(1) 表示灯は点灯しているか。	
	(2) 受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。	
	(3) 用途変更、間仕切り変更による未警戒部分がないか	
	(4) 感知器の損傷、変形、脱落はないか。	
避難器具 (年 月 日実施)	(1) 避難に際し、容易に接近できるか。	
	(2) 格納場所の付近に物品等が置かれ、避難器具の所在がわかりにくくなっていないか。	
	(3) 開口部付近に書棚、展示台等が置かれ、開口部をふさいでいないか。	
	(4) 降下する際に障害となるものがなく、必要な広さが確保されているか。	
	(5) 標識に変形、脱落、汚損がないか。	
誘導灯 (年 月 日実施)	(1) 改装等により、設置位置が不適正になっていないか。	
	(2) 誘導灯の周囲には、間仕切り、衝立、ロッカー等がなく、視認障害となっていないか。	
	(3) 外箱及び表示面は、変形、損傷、脱落、汚損がなく、かつ適正な取り付け状態であるか。	
	(4) 不点灯、ちらつき等がないか。	
備考		
検査実施者氏名		防火・防災 管理者確認

(備考) 不備、欠陥がある場合には、直ちに防火・防災管理者に報告する。

(凡例) ○……良 △……不備・欠陥 ×……即時改修

自主検査チェック表(収容器具等)

実施項目及び確認箇所		検査結果
転倒防止・落下防止	(1) キャビネット、書類棚、ロッカー、工具棚、試薬品棚、危険物棚は、その幅・奥行き短辺に対して高さが4倍以上ある場合は棚の転倒防止対策を実施する。	
	(2) 試薬品、危険物などの収容物は、棚の転倒防止対策の他に容器の転倒、落下防止対策を実施する。	
収容物の表示	(1) 棚上の段ボール箱など中身の見えない容器には品名と概略重量を表示する。 また、空箱にも”空箱”と表示する。	
	(2) 転倒・落下により災害が起こりうる物質(薬品、危険物など)を収納しているキャビネットには中身の品名を表示する。	
棚の荷重表示と置き方	(1) 棚には許容容積荷重を表示する。	
	(2) 1.8mを超える棚の最上段には物を置かない。	
	(3) 必要に応じて、棚にはロープ等で物品の落下防止対策を講じる。	

検査実施者指名	検査実施日	検査実施者氏名	検査実施日	防災管理者確認

(備考) 点検を実施し、良の場合は○を、不備のある場合は△を、即時改修した場合は×を付ける。

なお、不備・欠陥がある場合には、直ちに防火・防災管理者に報告するものとする。